

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の貸出について

図書室では、新刊本や話題の本などを数多く入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

新人視能訓練士の成長物語

砥上 裕将 著 / 『7.5グラムの奇跡』



講談社

小説

国家試験に合格し視能訓練士の資格を取ったが、就職先がなかなか決まらない野宮恭一。北見眼科医院の面接を受け、おらかな院長のもと、ようやく視能訓練士として働き始めたが…。患者さんや職場の先輩たちから色々なことを学びながら、「見える」ことの大切さを実感し成長する青年の姿を描いた、心温まる連作短編集です。

「ぼくのおとうさん、すごいんだよ」

よしだ るみ 作・絵 / 『いつかはぼくも』



国土社

児童書

「ぼくのおとうさん、すごいんだよ」ライオンにクジャク、キリンやペンギン、かたつむり…。いろいろな動物や鳥などの親子をテーマに、子どものおとうさんへのあこがれを、温かくリアルなイラストと簡潔な言葉で描いた絵本。親子の豊かな愛情が伝わり、心が満たされます。0歳～5歳児の読み聞かせにおすすめの絵本です。

「正解のない問題」に答えを出す力

ちきりん 著 / 『自分の意見で生きていこう』



ダイヤモンド社

一般書

SNS時代における意見の価値を考察し、生きづらさやリーダーシップ問題など、現代の社会における課題をもちいて意見を持つことの意義を解説する。「正解のない問題に答えを出す力」の必要性や、意見を言うようになるための練習方法も紹介。情報が簡単に得られる今だからこそ、「自分の意見」を持つことが大切だと思わせられる1冊です。

日常をもっと愛おしくする暮らしの民藝

萩原 健太郎 著 / 『暮らしの民藝』



エクスナレッジ

教養娯楽

美しい手仕事が、日常をもっと愛おしくする。暮らしの中に民藝を上手に取り入れている哲学者、編集者、デザイナー、料理研究家、民藝店の店主など14組の愛用の民藝の品々と生活スタイルを、素敵な写真満載で紹介。民藝にまつわる飲食店や道具の店も掲載しており、民藝の選び方と楽しみ方がわかる1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

私がおすすめる本は百田尚樹さんの「影法師」です。私は、この本のタイトルとあらずに惹かれました。この本は、江戸時代の架空の藩を舞台とした時代小説です。

戸田勘一（名倉彰蔵）と磯貝彦四郎は竹馬の友でした。この2人の運命は20年前に起きたある事件をきっかけに変わっていきます。幼い頃に目の前で父

今月の案内人



岩井 直樹さん
〔町社会教育課〕

親を切り捨てられた戸田勘一（名倉彰蔵）は下級武士から筆頭家老に上り詰めた一方、磯貝彦四郎は

Read This Story!

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『影法師』（百田 尚樹 著）

頭脳明晰で剣の達人の友はなぜ不遇の死を遂げたのか。その真相が男の生き様を映し出す。涙が止まらない、2人の絆、そして友情の物語。

頭脳明晰で剣の達人と言われ将来を嘱望されながらも不遇の死を遂げました。

筆頭家老となった名倉彰蔵（戸田勘一）が彦四郎の死を知り足跡を追い過去をたどっていく中で、竹馬の友であった磯貝彦四郎が卑怯傷を負ってしまった理由、事件後どんな人生を送ってきたのかを知ることになります。

この物語は、武士として時代



を生きた男たちの友情を描いた物語です。ぜひ、時代小説が気になる方には特に読んでいただきたい1冊です。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447 (内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせ

▶町公民館からのご案内

令和4年度公民館事務局の体制が変わりました!

町公民館事務局では、心豊かな生きがいのある暮らしを応援するために地域の皆さんの公民館活動をサポートしています。この春から、事務局の体制が変わりました。

出前講座の申し込みや公民館活動に関するご相談は、私たちまで気軽にどうぞ。

▶事務局

池上志保（緑町区）
西口生秀（北早川区）



▲西口さん（左）と池上さん

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

もなどを使った手品で参加者を引き付けたのは、牧田天光さん（熊本市）。その手から次々に繰り出される不思議な手品の一つ一つに



▲香り家鉄扇さん（右）の落語を聞き入る有安区の皆さん

5月8日（日）有安公民館で、落語と手品の出前講座が開催され、有安老人会の24人が楽しい一時を過ごしました。
トランプやハンカチ、ひ

町公民館出前講座 落語と手品を楽しむ

参加者からは大きな拍手が送られました。牧田さんは「甲佐町で手品を披露するのは22回目。また皆さんの前に来られたらうれしい」と笑顔で話しました。

一方で、落語を軽快な語り口で披露したのは、香り家鉄扇さん（益城町）。参加者は巧みな語りを笑顔で聞き入りました。

町公民館出前講座 オカリナ演奏

5月10日（火）下豊内公民館で、オカリナの演奏会が開催され、下豊内老人会の16人が優しい音色に耳を傾けました。

演奏を披露したのは、甲佐町公民館自主講座「オカリナ」教室の境貴子さん（緑町区）と甲斐菜穂美さ



▲オカリナの演奏を披露する境さん（右）と甲斐さん

をしたり口ずさんだりしながら、楽しい演奏会を楽しみました。

清村一男さん（下豊内区）は「オカリナの特徴的な音色を聴いて、穏やかな気持ちになりました。地域の皆さんの笑顔を見ることができてよかったです」と話しました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■男女が対等なパートナーとして尊重しあえる社会に

本県の女性の就業率は、全国的にも比較的高くなっていますが、出産・育児期には落ち込んでいます。その要因としては、育児負担が女性に偏っていることや、長時間労働等を前提とした女性が働きにくい就業環境などが挙げられます。

■どんな課題がありますか

●固定的な性別役割分担意識

令和元年に実施した「男女共同参画に関する県民意識調査」によると、

県民の約27%が「男は仕事、女は家庭」などと、性別によって役割を固定する考え方に同感しているという現状が見られます。

●セクシュアルハラスメント（セクハラ）

相手の意に反した性的な言動により相手の心身を傷つけることをいいます。異性間だけでなく同性間でも起こります。

●ストーカー行為

好意の感情やそれが満たされなかったことに対する恨みを充足させるために、特定の人やその家族に対して、つきまとい、名誉を傷つける行動をいいます。

■男性も女性も楽しめる社会を作るためには！

仕事と家庭・地域生活の両立のため、就業意欲のある女性が継続して働ける環境の整備や、育児・介護サービスの充実を図るとともに、男性の家庭や地域生活への参画が可能になるよう働き方の見直しを進める必要があります。

人権テキスト（2020年度）より作成

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)